

2023年人気本（予約ベスト）

集計期間：2022年12月1日～
2023年12月1日

	図書名	著者	出版者		図書名	著者	出版者
1	あなたが誰かを殺した	東野圭吾	講談社	10	科学がつきとめた「運のいい人」	中野信子	サンマーク出版
2	ハヤブサ消防団	池井戸潤	集英社	10	マリスアングル	誉田哲也	光文社
3	くもをさがす	西加奈子	河出書房新社	13	可燃物	米澤穂信	文藝春秋
4	汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社	13	星を編む	凧良ゆう	講談社
5	椿ノ恋文	小川糸	幻冬舎	15	街とその不確かな壁	村上春樹	新潮社
6	魔女と過ごした七日間	東野圭吾	KADOKAWA	16	キレイはこれにつくれます	MEGUMI	ダイヤモンド社
7	窓ぎわのトットちゃん 続	黒柳徹子	講談社	17	黄色い家	川上未映子	中央公論新社
8	777	伊坂幸太郎	KADOKAWA	18	リカバリー・カバヒコ	青山美智子	光文社
9	どちらかが彼女を殺した	東野圭吾	講談社	18	喫茶おじさん	原田ひ香	小学館
10	青瓜不動	宮部みゆき	KADOKAWA	20	80歳でも脳が老化しない人がやっていること	西剛志	アスコム

本館・帷子・桜ヶ丘分館の年末年始休館：12月28日（木）～1月4日（木）

12月7日（木）～27日（水）の間に、本館・帷子・桜ヶ丘分館で貸出した本は、通常より貸出期間が長くなります。貸出日を含む8日間は、ホームページでの貸出更新ができません。ご注意ください。

※カニミライブ図書館で借りた本の貸出期間は、通常どおり3週間です（年末年始も開館します）。

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
情報・コンピュータ			
002.7/=/	「思考」が整う東大ノート。 「頭がいい人」のノートに共通する3つの鉄則とは？1000人以上の東大ノートを徹底分析してわかった、仕事にも勉強にも効く「見返さない」のに「頭に入る」東大生のマル秘ノート術を大公開。	西岡孝誠／著	ダイヤモンド社
007.3/4/	「サイバーセキュリティ、マジわからん」と思ったときに読む本 DDoS攻撃とかインジェクション攻撃ってなに？OS更新ってどうして必要なの？サイバーセキュリティのプロが、リスクを低減するために知っておいたほうがよい知識をわかりやすく紹介する。	大久保隆夫／著	オーム社
芸術、工芸、スポーツ			
736/ス/	スタンプレシピア BOOK お気に入りのスタンプと一緒に、日々の暮らしをもっと楽しく便利にしませんか？意外と知らなかったスタンプの基本の使い方ははじめ、毎日の手帳やノート、ふせんやカードなどで楽しく活用するアイデアを紹介します。	SE編集部／編	翔泳社
782.3/ハ/	箱根駅伝 禪がつなく挑戦 ライバルとの競り合い、息を呑む独走、手に汗握る駆け引き…。2024年に第100回大会を迎える「箱根駅伝」の胸躍る勝負の歴史をつづる。箱根駅伝出場者の世界選手権及びオリンピック記録、歴代参加校全記録も掲載。	読売新聞運動部／著	中央公論新社

- 913.3/47/ **一冊でつかむ源氏物語** 竹内正彦／監修 河出書房新社
紫式部の超大作「源氏物語」全 54 帖がサクッとわかる! 光源氏の恋と苦悩から死後まで、物語の重要ポイントがつかめるよう、ストーリーをイラストで説明したダイジェスト、相関図などとともに解説する。
- 913.6/77/ **もゆる椿** 天羽恵／著 徳間書店
道場剣一筋の真木誠二郎は、尊王攘夷派の黒幕を誅殺すべく、江戸から京まで刺客の供をするよう言い渡される。鬼のような刺客と聞いて臆病者の誠二郎は怯えるが、現れたのは年端もいかない少女・美津で…。
- 913.6/14 **鋼の絆** 五十嵐貴久／著 祥伝社
日本中の精鋭を揃える最強の消防軍団のメンバーを選抜する研修に、体力も技能も劣る夏美が選ばれた。鬼教官の容赦ない訓練についていけない夏美。そんな中、大規模なマンション火災が起こり…。
- 913.6/34/ **本の背骨が最後に残る** 斜線堂有紀／著 光文社
物語を語る者が「本」と呼ばれる国。1冊につき1つの物語だが、稀に同じ本に異同が生じると、どちらかが「誤植」と断じられ「焚書」される。表題作のほか、全7編を収録。新鋭作家が凶暴な想像力で紡いだ、絢爛甘美な物語。
- 913.6/37/ **襷がけの二人** 嶋津輝／著 文藝春秋
裕福な家に嫁いだ千代と、女中頭の初衣。戦後すべてを失った千代は住み込みの女中に、視力を失った初衣は三味線の師匠となり…。大正から戦後にかけて、「普通」から逸れてもそれぞれの道を行くふたりの女性を描く。
- 913.6/79/ **小公女たちのしあわせレシピ** 谷瑞恵／著 講談社
野花つぐみが実家の本棚で見つけた、お菓子レシピが挟まった「小公女」の古書。不思議な老女・メアさんの遺品を巡り、優しい縁が結ばれる…。じんわり涙がこぼれる6つの連作集。
- 913.6/77/ **スピノザの診察室** 夏川草介／著 水鈴社
京都の地域病院で働く内科医・雄町哲郎は、かつては大学病院で数々の難手術を成功させ、将来を嘱望された凄腕医師だった。哲郎の力量に惚れ込んでいた大学准教授の花垣は、愛弟子の南茉莉を哲郎のもとに送り込むが…。
- 913.6/79/ **唐木田探偵社の物理的対応** 似鳥鶏／著 KADOKAWA
実体を持った「都市伝説」が人々を襲う。対処方法はただひとつ—物理攻撃だった。怪異駆除の専門業者・唐木田探偵社に入社した<ネズミ>は実戦に駆り出される。果たして探偵社の面々は原因を突き止められるのか—!?
- 913.6/115/ **喫茶おじさん** 原田ひ香／著 小学館
松尾純一郎、57歳。早期退職し、現在無職。妻子はあるが現在は別居中。純喫茶巡りを趣味にしようと、コーヒーとその店の看板の味を楽しみながら各地を巡るが…。
- 913.6/77/ **夜明けのはざま** 町田そのこ／著 ポプラ社
地方都市の寂れた町にある葬儀社「芥子実庵」。親友の自死の知らせを受けた葬祭ディレクター、元夫の恋人の葬儀を手伝う花屋…。死を見つめることで、自分らしさと生への葛藤と決意を描く。
- 913.6/33/ **雨だれの標本** 吉永南央／著 文藝春秋
高名な映画監督の新作の撮影候補地になった小蔵屋。監督と面会したお草は、監督に影響を与えた映像作品を作った、無名の男を捜してほしいと頼まれる。様々な記憶を頼りに、お草は男の姿を追うが—。
- 914.6/77/ **車のある風景** 松任谷正隆／著 JAFメディアワークス
名曲「中央フリーウェイ」の秘められた過去が明らかに! 音楽プロデューサーで自動車愛好家でもある松任谷正隆が軽妙に綴る「車」にまつわる珠玉のエッセイ集。

開館時間【本館】平日 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00
【帷子・桜ヶ丘分館】9:00～17:00
【カニミライブ図書館】10:00～20:00 (年中無休)

本館、帷子・桜ヶ丘分館休館日
毎週月曜日、年末年始
12月4,11,18,25,28～1月4日

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2023年12月号 発行：可児市立図書館 本館
所在地：岐阜県可児市広見 570-5 電話：(0574) 62-5120 <https://www.kani-lib.jp/>